

信州大学医学部附属病院 皮膚科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年3月8日

「皮膚疾患国際画像データベースへの提供に関する研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3976
研究課題名	皮膚疾患国際画像データベースへの提供に関する研究
所属(診療科等)	皮膚科
研究責任者(職名)	古賀弘志(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年2月28日
研究の意義、目的	皮膚疾患の研究の基礎となる国際画像データベースに個人が特定できない状態で写真の提供を行います。将来的には、皮膚疾患の鑑別精度の向上に寄与することが期待されます。
対象となる患者さん	2006年1月4日から2017年12月28日の期間に当院でメラノーマ、色素細胞母斑、基底細胞癌、脂漏性角化症、血管腫などの臨床写真またはダーモスコピー写真の撮影を受けられた方
利用する診療記録／検体	疾患名、臨床写真、ダーモスコピー写真
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、匿名化したうえで米国メモリアルスローンケタリング癌センターが運営し無償公開される皮膚疾患国際画像データベースへインターネットを經由して提供します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 古賀弘志(皮膚科・講師) 電話: 0263-37-2647

撮像済みの画像や診療記録を調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。